

会社員の父。専業主婦の母。1歳4ヵ月後に次男。3歳2ヵ月後に三男。  
10ヵ月で離乳。

母親は、幼稚園入園前までに、排尿・排便・食事・着替え・玩具の後片付けを厳しくしつけた。

両親の教育方針は、人に迷惑をかけず、人から後ろ指を刺されないこと、人に優しく、小さい子に譲り、いじめないこと。しかし自分の意見ははっきりいい、いじめられたら言い返すこと。親の言うことをよく聞き、逆らわず従順であること。

両親は、長男をしつければ弟たちは見習うと考えた。

幼稚園年中:明るくひょうきんで、我慢強い。おもちゃの取り合いではゆずる。  
しかし、家では毎日おもちゃの取り合いなどでけんか。

幼稚園年長:明るく理解力がある。誰とでも遊ぶではなく、気心の知れた友達と遊ぶ。将来の夢は「ボクシングの選手」  
友達によくいじめられたが、反撃はせず、自分をいじめた子ではない女の子の頭を石でたたいた。

小1:祖母と同居。両親は、長男が我慢し争ったときは責任をとるという方針で、母のきびしい叱責が続く。それから身を守るため、先回りして、悲しくなくても泣くという方法をとった。同居の祖母は、厳しすぎるとしつけの仕方に反対していた。母と祖母はしつけのことで常にけんか。少年は、祖母の部屋に逃げるか泣くかをしていた。

小2:女の子をいじめるグループに入っていて、後ろから女の子の首をタオルで締めた。  
友達も多い普通の子。  
先生に「おかあさんが怖いので、宿題を忘れたことやいたずらをしたことは内緒にして」といった。

小3:根は優しいが照れ屋。怒られることに敏感。心を出せない子。本当の情緒がそだっていない。  
母親は「スパルタで育てました。」といていた。  
物事にたいして面倒くさがるようになり、母親はいっそうやかましくなった。  
それに対して反抗できなかった。  
そのうち「お母さんの姿が見えなくなった。以前住んでいた家の台所が見える。」などと言い、目の焦点が定まらないなど様子がおかしくなり医師の診察を受けた。  
診断は、母の過干渉によるノイローゼ。

小5:祖母の死。  
ナメクジやカエルをマチ針でとめて、解剖するようになった。  
「タンク山」に基地を作り、6人の友達と遊んでいたが、子供は遊ぶものという常識に従っていただけで楽しいと思ったことはない。  
ヒットラーの「わが闘争」を読み、ヒットラーが情け容赦なく自分の道を進んだことに心酔した。

小6:友達の気持ちを考える優しい子、一方で殻を持った寂しい子のように近づけない。  
先生の前で「何をするか分からん。このままでは人を殺してしまいそうや。おかあちゃんに泣かれるのが辛い。お母ちゃんは、僕のことを変わっていると思っている。」と泣きじゃくった。

猫を殺し始めた。虐待、解剖。焼死。  
ナイフの万引き。

中1:殺人のイメージで自慰行為をするようになった。人をどのようにすれば殺せるかについての関心が高まり、学習意欲がなくなる。ホラービデオを見るようになる。

中2:母親に将来の希望を聞かれても「何もない。しんどい。」  
進路希望に出した作文には、葬儀屋の仕事について書き、死体が腐っていく様子をリアルに書いて先生を悩ませた。

それから一連の非行が始まる。

1997.2 月 小6女兒二人をショックハンマーで殴る。

3 月 小4女兒 八角玄翁で殴って殺害。  
小3 女兒 小刀で怪我させた。

5 月 小6 男児を殺害、死体損壊、遺棄。

さあ、ゲームの始まりです  
愚鈍な警察諸君、  
ボクを止めてみたまえ  
ボクは殺しが愉快でたまらない  
人の死が見たくてしょうがない  
汚い野菜どもには死の制裁を！  
積年の大怨に流血の捌きを！

SHOOLL KILL  
学校殺死の酒鬼薔薇

酒鬼薔薇聖斗